

[症例概要]

食道炎

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 80代	関節リウマチ (潜在性結核 感染症, 高血 圧症, 骨粗鬆 症)	100mg 210日間	深部静脈血栓症 投与開始前 関節リウマチのためブシラミン (200mg/日), サラゾスルファ ピリジン (1,000mg/日), プレドニゾロン (3mg/日), ロキ ソプロフェンナトリウム水和物 (120mg/日)投与開始。 投与14日前 ブシラミン, サラゾスルファピリジン効果不十分のため投与 終了。 投与開始日 関節リウマチのため本剤 (100mg/日) を投与開始。関節リ ウマチの病期・進行度の分類: Stage II, 関節リウマチの機 能障害度分類: Class II, 疼痛関節数: 4, 腫脹関節数: 3, 患者による疾患活動性の全般的評価: 50/100, 医師による疾 患活動性の全般的評価: 20/100。 日付不明 日常生活動作 (ADL) は自立していた。独歩可。 投与155日目 プレドニゾロン効果不十分のため投与終了。 投与193日目 下肢浮腫。両下肢の浮腫が悪化。 投与210日目 両下肢の皮膚にうっ滞があり, 下肢静脈エコー検査で両ヒラ (投与中止日) メ筋内静脈に血栓を認めた。深部静脈血栓症を発症。本剤投 与中止。入院加療は不要と判断し, 深部静脈血栓症に対する 治療としてエドキサバントシル酸塩水和物 (30mg/日) 投与。 中止85日後 エドキサバントシル酸塩水和物投与終了。 中止86日後 深部静脈血栓症の転帰は回復。	

臨床検査値

	投与1日目	投与22日目	投与99日目	投与190日目	投与210日目 (投与中止日)	中止15日後
赤血球数 (10 ⁶ /μL)	4.15	-	-	3.92	3.98	3.92
ヘモグロビン (g/dL)	12.1	12.5	12.3	11.9	11.8	11.7
ヘマトクリット値 (%)	37.9	-	-	37.0	37.4	37.1
白血球数 (10 ³ /μL)	6.7	6.5	4.4	3.9	6.1	5.1
血小板数 (10 ⁴ /μL)	18.9	16.2	15.1	16.5	19.3	18.3
プロトロンビン時間 (秒)	-	-	-	-	-	13
APTT (秒)	-	-	-	-	-	29.6
ESR (mm/hour)	20	-	5	14	36	-
総蛋白 (g/dL)	6.3	-	-	-	6.6	6.4
アルブミン (g/dL)	3.5	-	-	-	3.7	3.7
総ビリルビン (mg/dL)	0.8	1.0	0.8	0.7	0.8	0.6
CK (U/L)	71	126	125	163	161	82
Cr (mg/dL)	0.52	0.64	0.68	0.61	0.67	0.73
CRP (mg/dL)	0.20	0.02	0.01	0.05	0.44	0.24
Dダイマー (μg/ml)	-	-	-	-	8.4	3.3
下肢静脈エコー検査	-	-	-	-	両ヒラメ筋 内静脈に血 栓を認めた	(中止15日 後以降, 日 付不明) 静脈に血栓 を認めた

併用薬: ロキソプロフェンナトリウム水和物, アムロジピンベシル酸塩, アレンドロン酸ナトリウム水和物, イソニアジド, ピリドキサルリン酸エステル水和物

備考: 企業報告